

もうすぐ参院選！

2016年
(平成28年)
夏季号

臨工連盟新聞

21世紀の医療・介護を支える会が発足！



「21世紀の医療・介護・福祉を支える会」の発足にあたり平成28年5月28日秋葉原UDXにおいて、「21世紀の医療・介護・福祉を支える会」の発会式が開催されました。この会は医師を支えるメディカルスタッフ、それぞれの専門知識や専門技術を活かし、より良い医療が提

供できる体制を確保するための体制を確固たるものにするため、政治的なアプローチを主眼において活動を行うことを目的としています。会に所属する団体の内訳は、日本診療放射線技師連盟、日本臨床工学技士連盟、日本歯科技工士連盟、日本救急救命士協会の4団体です。

当日、250名収容できる会場はほぼ満席となり、熱気と活力にあふれる雰囲気を感じながら開会されました。性急な案内にもかかわらず、

- ### 構成団体
- ・ 日本臨床工学技士連盟
 - ・ 日本診療放射線技師連盟
 - ・ 日本歯科技工士連盟
 - ・ 日本救急救命士協会

まず、都内に勤める臨床工学技士数十名が会場に駆けつけて下さり、何とも言えない安堵感と感謝の気持ちでいっぱいになりました。当日お越しいただいた方には心より感謝申し上げます。

平沢勝栄衆議院議員を皮切りに多数の都議会議員の方々から祝辞を頂き、お話しの中でチーム医療の重要性を再認識された内容を多く耳にしましたが、やはり臨床工学技士という職種の認識は薄く、

都政にも反映されるような活動にも力を入れる必要があることをまづもって実感した次第です。

そこでは、各4団体からそれぞれの主張が発言されましたが、抱える課題は共通のもので、それを解決するには「国政の場に窓口を作る」こと、即ち我々の代表を国会議員として国政に送り込むことであると再認識いたしました。当連盟からは利己主義の印象を植え付けられないよう、国民に良い医療を提供することを大前提とし、その上でチーム医療を守り、そして臨床工学技士を守り、育て、活用することを政策提言として発言しました。

最後に参議院選挙の投票日には、家族、知人に多数のお声掛けを頂いた上で、投票所に足を運んで頂くことを強くお願いいたします。
(理事長 肥田泰幸)



日本臨床工学技士連盟は、

あぜもと将吾 さん

を応援しています

あぜもと将吾

あぜもと将吾

ヒトの心と体に
健康な光を射る政治!!

自由民主党参議院比例区

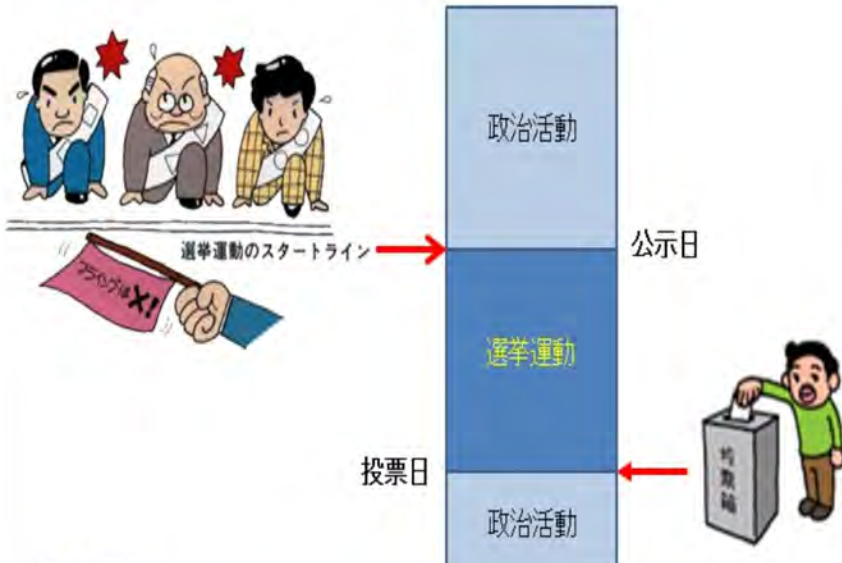


会費の支払方法が一部変更になります

2016年度より、会費納入をSmartPitを利用したコンビニ支払への変更を予定しています。会員の皆様方には大変ご迷惑をおかけしますが、経費節減の折、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

詳しくは、webページまで

政治活動と選挙運動



皆さんは、政治活動や選挙運動と聞けば、いやな気持ちになるかも知れません・・・しかし、18歳から投票出来るようになるなど社会の情勢も変わってきています。

そこで、みなさんと一緒に政治活動とはどういうことか？を考えてみたいと思います。

政治活動と選挙運動

最近の学校の教科書には、分かりやすく書いてあります。

政治とは、私たちが国家や社会について重要と考えるもの、どのような状態が良いのか、優先順位をつけて決定すること・・・

と書かれています。

よく考えてみると、法律や予算も優先順位が付いている・・・と言えます。

臨床工学技士にお金が回ってくる、有利な決まりが出来る・・・すべて、優先順位なんですね！

残念ながら希望があっても、優先順位が低いのが現状です。

優先順位を上げるには、エビデンス+発言力しかないのですね！

エビデンスだけでなく、優先順位を上げるために厚生労働省や関連団体で我々の主張や有用性を説明する機会が必要となります。そういう場所です。審議するメンバーの一員として政治家の方も入っている場合が多いのです。ですから、我々の声を形にするには、政治力が必要不可欠となってくるのですね。

【選挙運動】

「特定の選挙について、特定の候補者の当選を目的とする行為」

【政治活動】

「政党その他の政治団体等が政策の普及宣伝、党勢拡張などを行うことであり、特定の候補者の当選を得るための行為ではない」

医療職から参院選に出馬する候補をご存知ですか？
各医療職種から立候補しています！

- | | | | |
|-------|---------------|-------|--------------|
| 放射線技師 | あぜもと将吾 | 医師 | 自見はなこ |
| 検査技師 | 宮島嘉文 | 薬剤師 | 藤井基之 |
| 看護師 | 高階恵美子 | 理学療法士 | 小川克己 |

熊本県 臨床工学技士会より

熊本県臨床工学技士会会長の山田です。今回の平成28年熊本地震では、みなさまからのご支援ご協力誠にありがとうございました。みなさまから頂いた支援物資の箱の中や外には、お見舞いの言葉と励ましの言葉が沢山書かれており、被災し支援物資を受け取った多くの方々から物資と共に元気や活力と一緒に頂きましたこと、この場をお借りしお礼の言葉を述べさせていただきます。

今回、日本災害時透析医療協働支援チーム (JHAT) の山家理事長、災害対策副委員長の中村理事をはじめ、JHATの方々には支援の取りまとめ役を行って頂き、ありがとうございました。また、全国からの物資の支援拠点を引き受けて頂きました久留米の聖マリア病院、井福日臨工副会長、高取福岡県前会長、そこに携わった方々、同じく、物資の手配・搬送・配達にご協力いただきました、メーカー、ディーラーの方々にもお礼申し上げます。

一方、私が九州地区で役員をしている日本臨床工学技士連盟としての対応ですが、本震が来た16日には、肥田理事長、門田副理事長が国土交通省と交渉して頂き、患者さんの移動等で困っているのであれば国が対応していただけると連絡を頂きました。スピーディな対応、非常に心強く思えました。肥田理事長、門田副理事長、本当にありがとうございました。本来なら、ご支援・ご協力頂いたお一人おひとりにお会いしてお礼を述べなければならぬところですが、誠に申し訳ありませんが、この場をお借りしまして、お礼を申し上げます。

現在の熊本ですが、余震の数は減り、ゆっくりとですが落ち着きを取り戻しつつあります。先日5月28日には熊臨工の定時総会を開催しまして、特別講演として自民党税制調査会最高顧問の野田毅先生に「医療・保健・福祉と臨床工学技士 - 臨床工学技士に求めること - 」と題してお話いただきました。また、10月1日・2日には、第11回九州臨床工学会を熊本の地で開催致します。その際にも、野田毅先生に臨床工学技士についてお話し頂くようお願いしています。第11回九州臨床工学会の会場は傷ついた熊本城の近くの熊本市民会館です、被災した熊本城の見学・観光でも良いので全国からは是非、第11回九州臨床工学会に来てください。お待ちしております。今回は誠にありがとうございました。

(熊本県会長・連盟理事 山田 佳央)

政治。パーティーに行ってみよう

この頃、日本臨床工学技士連盟の理事が数多く出席している「政治パーティー」について、中身を報告するとともに、そのメリットを参加する側から考えてみました。

1999年までは、資金管理団体に企業などから寄付が認められてきましたが、法改正により寄付が禁止になったことから急激に政治パーティーが増えています。

では、参加している我々のメリットは何でしょう。

これまで、連盟としては、自民党、公明党所属議員や各派閥や研究会の政治パーティーに参加してきました。会費は概ね2万円。（ご招待とあっても会費を払うのが

を自粛しているようですが、それ以外の議員は定期的に行っています。

これまで参加して、印象的だった政治パーティーは麻生副総理のセミナーで、水はセルフで席しか配置されていませんでした。それでもあつという間に席が満席！それだけ実力者で関係団体が多いということでしょう。また臨床工学技士に理解がある大家議員はモータリングセミナーをい

つも都内で開催しています。軽く200人は集まり、地元福岡からもこられています。つまり、前日入りという事です。

通常は18時ぐらから都内のホテルで開催され、立食形式がほとんどです。資金集めが主ですから、食事は少量で、あつというまに無くなるが通常です。

参加することで、「〇〇議員を応援していますよ」と明確に意思表示（高い会費を払うわけです）をします。そして多くのパーティー券を購入する団体はともてその主催者に気にとめてもらえる事になります。つまりは、政治家と手つ取り早く知り合いになれる方法ということですが、有力な紹介や知人であればいざ知らず、いくら有権者であったとしても全く顔の知らない方の意見を聞くと思えますか？顔見知りになる事で、ようやく話しを聞いてもらえるようになります。

御作法です）参加すること、〇〇議員を応援していますよ」と明確に意思表示（高い会費を払うわけです）をします。そして多くのパーティー券を購入する団体はともてその主催者に気にとめてもらえる事になります。つまりは、政治家と手つ取り早く知り合いになれる方法ということですが、有力な紹介や知人であればいざ知らず、いくら有権者であったとしても全く顔の知らない方の意見を聞くと思えますか？顔見知りになる事で、ようやく話しを聞いてもらえるようになります。

に参加している方々は企業でもトップの方が多く、その方と知り合うことが有効な手段ではないかと思えます。我々は医療界なのであまりピントきませんが、よくあちらこちらで名刺交換が始まっている姿を拝見します。

実際に私も日本医師会の先生と必ず名刺交換しています。また政治パーティーとは異なりですが、役職上賀詞交換会にゆくと県の医療を統括している方がよく招待されています。ここで自己紹介をして名刺交換しておくこと、次のアポイントがととても容易になるので

す。神奈川県の場合は黒岩知事と直に名刺交換することができ、その後のやりとりが簡単にできるようになった実績もあります。

高いお金を払う代わりに、普段では会うことが難しい方々と知り合いになることができず。つまり「人脈」を作るきっかけとなるのが最大のメリットです。数万円で一番高いアポイントのハードルを予め食事会場で名刺交換しておく事で次の面談機会は得ることができるのです。

ただ、食事をしてかえって来ては身も金もありませんが・・・。

そもそも、政治パーティーとは、政治資金規程法第八条の二に定められた、「政治資金パーティー」を指します。「政治○○セミナー」や「○○君を励ます会」などという題名がほとんどです。

政治家はなぜこの様なパーティーを開催するのでしょう。

①資金集め ②自身 の投票数の確保が主な理由と考えられます。特にお金と

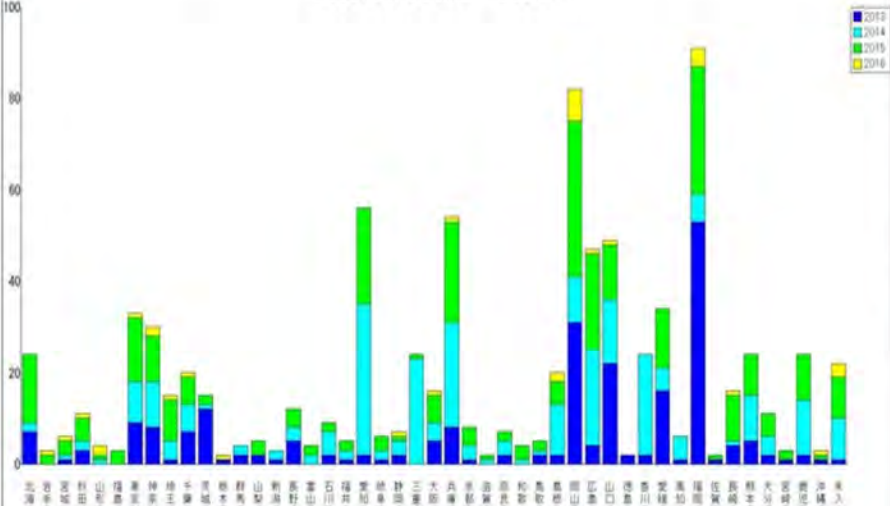
国務大臣や副大臣は政治資金パーティー

に参加して、高いお金を払う代わりに、普段では会うことが難しい方々と知り合いになることができます。つまり「人脈」を作るきっかけとなるのが最大のメリットです。



日本臨床工学技士連盟は、
自見はなこさん
を応援しています

2016/05/04現在 858名



会員の動向

我々は、勇気を振り絞って政治パーティーで名刺交換あわよくば当事者と並んだ写真を撮影しようとして張っているのです。それが、臨床工学技士の未来をつくと信じています。

(理事 小林剛史)